



Kainan East Rotary

DISTRICT 264

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南省日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 3-0800

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♠オ1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4F
会長 岸 義朗 幹事 上南雅延 会報委員会 ◎宇恵○喜田・田村・中村(雅)・向井

オ479回 例会 昭和60年5月10日(金)午後4時30分

於 和歌山県農協会館5階大ホール

10周年記念式典

1. 開会予告 司会 S. A. A. 小嵐 俊和君
2. 点鐘 海南東R.C. 岸 義朗会長
3. 国歌 ソングリーダー 朝井 修君
4. ロータリーソング(奉仕の理想) "
5. 開会の辞 海南東R.C. 吉田隆一実行委員長

海南東R.C.の吉田と申します。和歌山西R.C.、海南東R.C.両クラブ合同の創立10周年記念式典の開会にあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

目に青葉も絶好の季節でございます。本日ここに、御来賓の皆様がた多数のロータリアンの方々そして又、はるばる韓国から海南東R.C.と姉妹関係にありますソウルの江東R.C.からもお迎えいたしまして、このように盛大に10周年記念式典を開催出来ることは、私共にとりまして、感慨深く大きな喜びでございます。お忙がしい中わざわざ御臨席を賜わりました皆様がたには本当に厚くお礼を申し上げます。両クラブのことにつきましては、創立は和歌山西R.C.の方が何ヵ月か先輩ということでありますけれども、R.I.加盟の認証状伝達式も合同で行ないまして、以後ロータリー同期生ということでお互いに、親睦と交流を深めています身近な親密なクラブでございます。

今回10周年を迎えるにあたりまして、記念行事の式典につきましては、両クラブでそれぞれ進めてまいりましたが、記念式典につきましては共通の行事として行いましょうということで、本日合同の記念例会とさせて頂いた訳でございます。両クラブは、合同の実行委員会を何回も重ねてまいったわけでございますが、不備な点があったと思いますが、よろしくお願ひ申し上げます。10年という年月は、考えようによりまして、長くも又短かくも感じられるものでございますが、

Discover a New World of Service

見つけよう 奉仕の新生面

1984～'85年度 国際ロータリー会長 カルロス・カンヤコ

ともかく両クラブとも創立後10年の歴史を持つというのも事実でございます。10周年というこのような機会に創立当初を思い起こして、過ぎ去った10年間を感謝の気持ちでおくるということは、意味のあることだと思います。お蔭様で10年ということでございますが、ロータリーの歴史あるいは先輩クラブと比べましてまだまだ経験の浅いクラブでございます。私共、10年を1つの節目といたしまして、明日から又精一杯頑張っていきたいと思っていますので、どうか変わらぬ御指導と御支援を心からお願ひ申し上げて、簡単ではございますが開会の言葉とさせて頂きます。ありがとうございました。

6. 来賓紹介 海南東R.C. 吉田隆一実行委員長
7. 会長挨拶 和歌山西R.C. 石山龍一朗会長
海南東R.C. 岸 義朗会長

皆さん今日わ／新緑がたいへん美しい季節となりました。御来賓の皆々様には公私ともたいへん御多忙のところ万障繰り合わせて、この10周年記念式典に御臨席を頂きまして、本当にありがとうございます。私共の海南東R.C.は、10年前に海南R.C.をスポンサークラブとして、ガバナー特別代表玉置勇様はじめ多数の先輩方々のあたたかい御指導と、御支援によりまして創立いたしました。本日10周年の創立記念式典をかくも盛大に挙行することが出来ましたことは、歴代ガバナーはじめ諸先輩の皆々様のお蔭だと思っている次第でございますと同時に、私共クラブ会員一同本日の感激を深く心に刻みまして、明日からのロータリー活動に尚一層の精進を通じて行きたいと思っています。当クラブでは、3年前に、韓国のソウル江東R.C.と姉妹提携を結びまして以来、親交を深め、国際理解と友好親善に努めてまいりました。本日は江東R.C.7名の会員の方々が遠路わざわざこの式典にかけつけてくれました。本当にありがとうございました。

我々のクラブは当初25名から出発いたしまして、現在63名です。又去る4月の年次大会には国際ロータリー会長賞と、会員増強優秀クラブとして受賞することが出来ました。又去る3月28日には海南市の体育館前に、海南市民憲章を刻みました時計塔を贈呈いたしました。10年の年月はまことに短いものであります。今後私共一同、より一層立派なクラブにするよう努力を積み重ねてまいります。先輩の皆々様一層の御指導をお願い申し上げまして挨拶にかえさせて頂きます。

8. 物故会員追悼黙禱 海南東R.C. S.A.A. 小嵐俊和君
9. 来賓祝辞 264 地区ガバナー 播野林太郎様

和歌山西R.C.並びに海南東R.C.創立10周年まことにおめでとうございます。又、本日は海南東R.C.の姉妹クラブであります韓国ソウル江東R.C.から遠路わざわざおいで下さいましてありがとうございます。和歌山西R.C.は、和歌山R.C.をスポンサーといたしまして、1975年5月28日に創立され同年6月2日にR.I.から加盟認証されました。海南東R.C.は海南R.C.をスポンサーとされ

まして、同年7月14日創立され、8月7日にR.I.の加盟認証を受けました。そして両クラブは合同で翌年5月16日住友金属の和歌山製鉄所体育会館で、チャーターナイトが挙行されました。本日の10周年記念も両クラブ合同で行なわれ、本当に264地区でも、まれにみる仲良しクラブです。両クラブとも10年間順調に成長され、和歌山西R.C.はチャーターメンバー30名が現在55名と25名の増加であります。海南東R.C.はチャーターメンバー25名が現在63名と38名の増加であります。264地区といたしまして、創立後10周年したならばまず50名の会員にして欲しいと常に言っているわけでございますが、これに達しないクラブもあるわけです。両クラブともこれを突破されまして非常に優秀な成績を上げているわけでございます。又、奉仕部門におきましても、和歌山西R.C.はロータリー財団に対する奉仕は地区でも抜群でございます。海南東R.C.は国際奉仕部門で特に姉妹クラブの友好親善に非常に立派なクラブであります。

最後に両クラブは本年度R.I.会長賞の栄誉に輝きました。R.I.会長賞はR.I.会長とガバナーの署名入りの感謝状であります。いわば国際ロータリーとしての優秀クラブとしての正式の認定証というものでございます。地区に対する会長賞もR.I.から届きました。両クラブの奉仕に対する御健闘をたたえ、そういうった栄誉に対する原動力になっていただいたことを厚くお礼申し上げます。どうぞ両クラブとも今後ますます友好親善を深められまして、お互いに切磋琢磨第264地区の中堅優秀クラブとして、御発展下さいますことをお願いいたしました、10周年のお祝いのことばにかえさせて頂きます。どうもありがとうございました。

他に 和歌山県知事 仮谷 志良様

和歌山市長 宇治田省三様

海南市長 山本 有造様

地区パストガバナー代表 井関久楠様より祝辞をいただきました。

10. 祝電披露 海南R.C. S.A.A. 小嵐 俊和君

11. 記念事業発表 和歌山西R.C. 井上潤二実行委員長

海南東R.C. 吉田隆一実行委員長

12. 記念ゴルフ表彰 和歌山西R.C. 記念ゴルフ 高橋通夫ゴルフ委員長

13. 閉会の辞 和歌山西R.C. 井上潤二実行委員長

14. 点鐘 和歌山西R.C. 石山龍一朗会長

次回例会案内 昭和60年5月20日(月) PM12:30 於 海南商工会議所

会員卓話 辻 秀輝君

情報抄録より

海を越えて手と手をつなごう

クラブが小さすぎて世界社会奉仕に参加できないということはない。自分の力にある問題に直面したクラブは、世界社会奉仕によって、海外のクラブの援助を求めることができる。私達のクラブがどのようなプロジェクトを実施できるか「情報要請書式」に記入できる。「情報要請書式」を日本支局から入手して、「見つけよう奉仕の新生面」。中央事務局は、この「書式」を受け取ると、一つまたはいくつかのプロジェクトに関する情報を知らせてくれる。プロジェクトは、マレーシアのハイスクールに書籍を贈ることから、チリの二つの農村に救急車を贈ることに至るまで様々である。手をさし伸べ、握手しよう！

青少年の指導…個人的触れ合い

若い人に、世界は彼らが考えているより、人間的で、あたたかいものだ、とみさせることは、ロータリーが青少年に対しておこなっている、奉仕のなかでももっとも重要なもののひとつです。青少年への奉仕は、長い目でみるとめられる反面、いま現在できるかぎりよりよい社会をつくろうとする活動に青少年が参加するのを助ける必要があります。ロータリアンはこの面でいま青少年の指導者として大切な役割を果しているのです。

四つのテストは職業の道案内

ロータリアンなら誰でもよく知っているように、職業奉仕の土台は四つのテストである。だが、このテストを本日の商取引に適用したか？四つのテストは、善意と協力と友好精神を育む貴重な道具である。職場の能率を高めるためには相互の調和がます必要である。だから、迷わず忠実にテストを適用しよう。そうすれば生活環境も職場の環境も向上することになる。

会長のテーマを環境保全に活用しよう

私達の地域社会、公園、川などに自然のバランスを取り戻すことによって、「見つけよう奉仕の新生面」を実施してはどうだろうか？問題の発生源を指摘し、廃棄物の流出を防ぐことに力を注ぐことによって、汚染物質と闘うことができる。例えば、地域社会の清掃、教育意識の推進、公害防止法の検討などである。大自然から恵まれた美を社会のゴミで傷つけてはならない。

ポール・ハリス・フェロー小史

ポール・ハリスが1947年に亡くなつてから2年の間にロータリアン達は創始者を追悼してロータリー財団に米貨130万ドルを寄付した。この金額は、1947年を過る30年間にわたる財団寄付のほぼ2倍である。この寄付が経済的支柱となって、財団は18件の大学院課程奨学金を授与することができた。これが最初の意義ある国際奉仕プログラムである。

現在、米貨1,000ドルを寄付することによってポール・ハリスに敬意を表するという伝統を継承した人、または第3者に敬意を表するか、記念して1,000ドル寄付した場合はその第3者がポール・ハリス・フェローになる。1980年代初めまでに75,000人を超すフェローが120カ国に誕生している。